

業務システム開発/運用基盤のご紹介 SystemDirector Enterprise for DevOps neo-lightningモデル

日本電気株式会社

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

目次

- 第 1 章 SystemDirector Enterprise for DevOps
neo-lightning モデルとは
- 第 2 章 SystemDirector Enterprise for DevOps
neo-lightning モデルの特長
- 第 3 章 ご利用にあたって

第1章

SystemDirector Enterprise for DevOps neo-lightning モデルとは

IT環境の位置づけの変化とSoEにおける提供価値

クラウド技術に代表されるICTの進化により、従来型のSoRシステムに加え、SoEという新しい形でのICT価値提供モデルが登場しています。

システムの形態

プロジェクトの主な特長

守りのICT

SoR (Systems of Record)

主な目的



- 法令等に従った企業情報の記録
- 省力化、効率化などのコスト削減

例) ERPなどの従来型の基幹システム群



攻めのICT

SoE (Systems of Engagement)

主な目的



- ICTによる新規ビジネスの創出
- 企業の競争力向上

例) ショッピングサイト、IoTデータ活用など

- 計画主導型アプローチ
- 上流工程で要件を定義（要件は定義可能）
- 明確なゴール設定に基づくIT投資の実行（中規模／大規模投資）
- お客様のIT部門が統括



- 仮説検証型アプローチ
- ビジネスの不確実性が高く、要件が不明確かつ変化が前提
- 小規模からの段階的投資（リーンスタートアップ）で評価を繰り返し投資継続を判断
- お客様の事業部門が統括

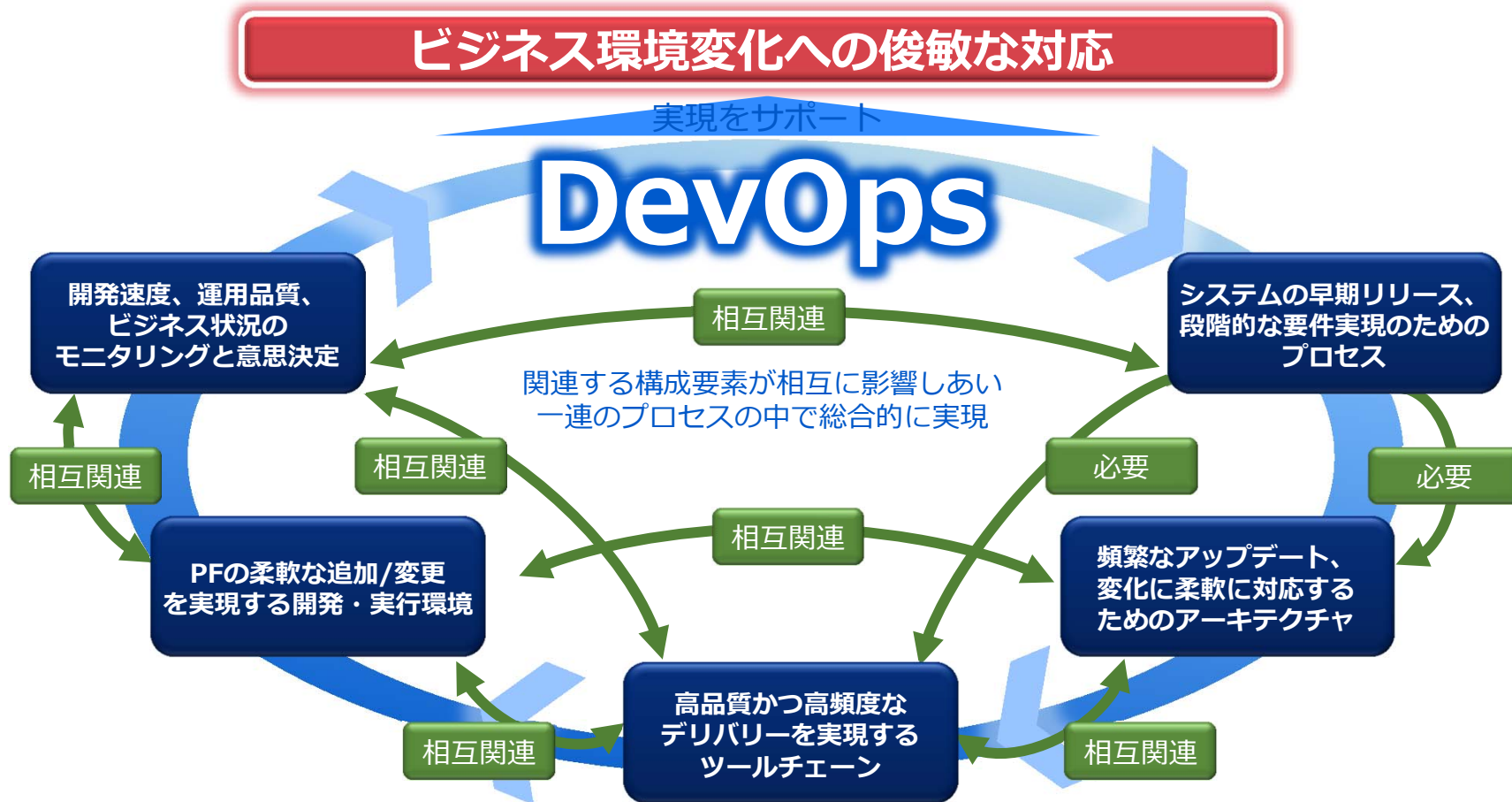


ビジネス環境変化への俊敏な対応
が求められている

DevOpsによるSoEの実現

SoEでは、ビジネス環境の変化に俊敏に対応することが必要です。
それを実現するための総合的な取り組みがDevOpsです。

● DevOpsの構成要素とそれぞれの特長



SystemDirector Enterprise for DevOps neo-lightningモデルとは

SystemDirector Enterprise ブランドのラインアップに、DevOps対応モデルを追加しました。

■ 従来よりエンタープライズ領域にて、ECサイトをはじめとするSoEの構築/運用実績がある、NeoSarf(Web-FW、J-Rule)をSystemDirector Enterprise体系に統合。

■ neo-lightning を構成する2つの基盤機能

- Web-FW : 開発フレームワーク/ツール、実行ランタイム、テンプレート部品
- J-Rule : 負荷分散を中心とするネットワーク制御機能

■ 対応プラットフォーム (バージョン及び下記以外の前提PPについてはお問い合わせください)

- OS : RedHat Enterprise Linux
- アプリケーションサーバー : Apache Tomcat
- 業務データベース : Oracle、SQL Server、PostgreSQL、MySQL

■ 補足

- neo-lightningは、「NECによるSI/保守とセット」でのご提供になります。

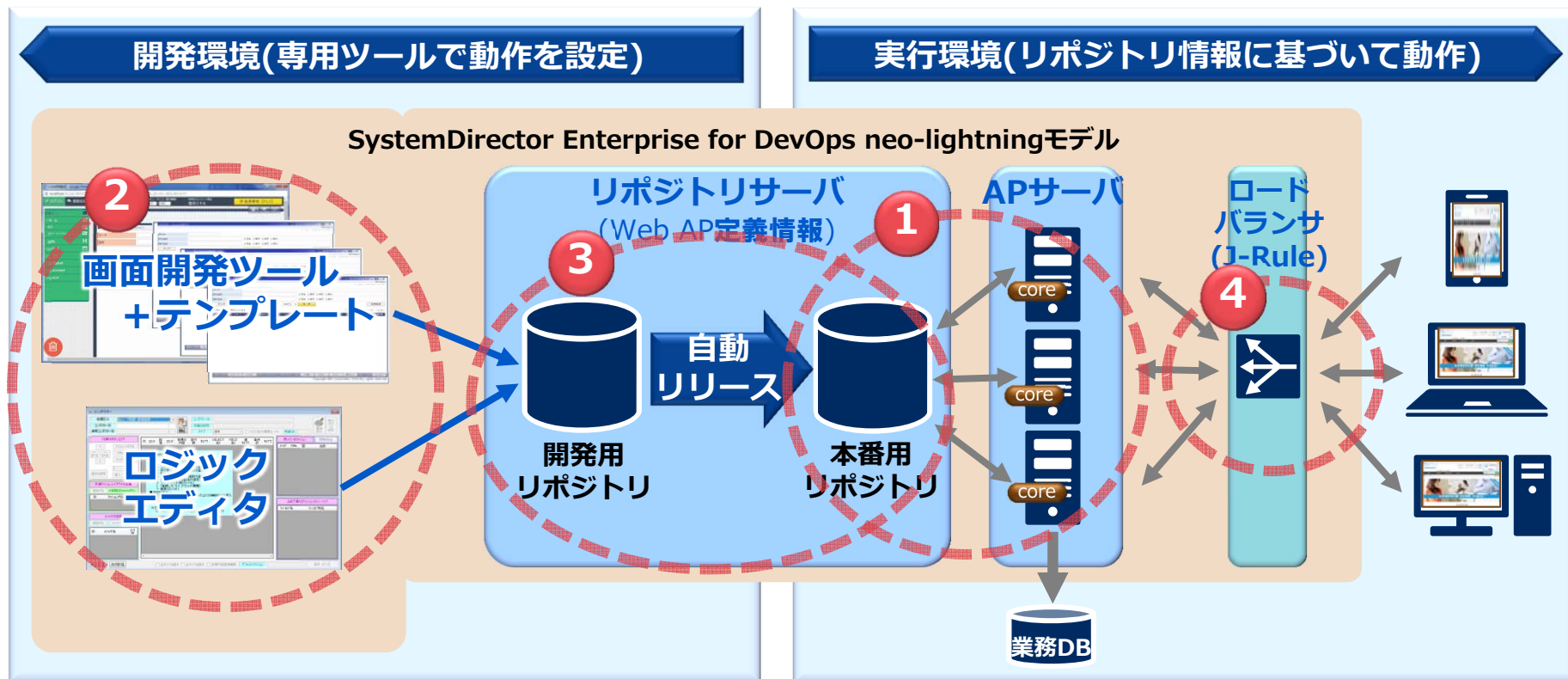
第2章

SystemDirector Enterprise for DevOps neo-lightning モデルの特長

特長①： 基盤イメージ

俊敏性や変更容易性を重視したNEC独自アーキテクチャを採用しています。

- ソースコードを持たず、リポジトリ内の定義情報を実行ランタイム(core)が読み取って動作するインタプリター型の基盤です。(特長①)
- デリバリー対象がリポジトリ情報であるため、ビルドやパッケージングが不要です。



特長②：各種開発ツール(1/2)

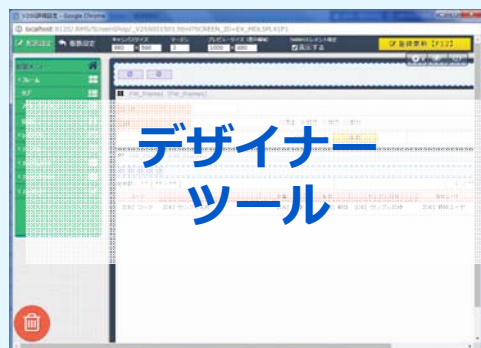
専用の開発ツールを用いて、アプリケーションを開発します。

画面デザインには、GUIベースで開発可能なツールを利用可能です。

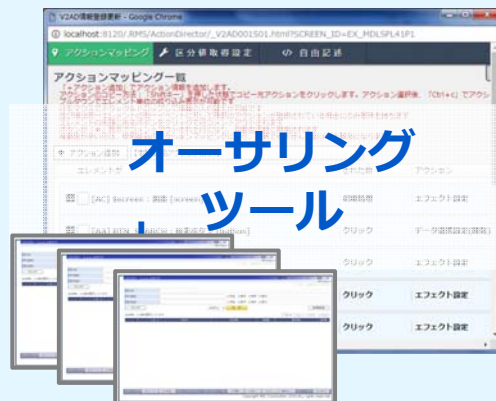
ビジネスロジックとして、Javaで作成した部品や外部のAPIも呼び出すことが可能です。(呼び出し方や取得データには一部制約があります)

PR層

画面開発



デザイナー
ツール



オーサリング
ツール

+テンプレート

AP層

ビジネスロジック開発



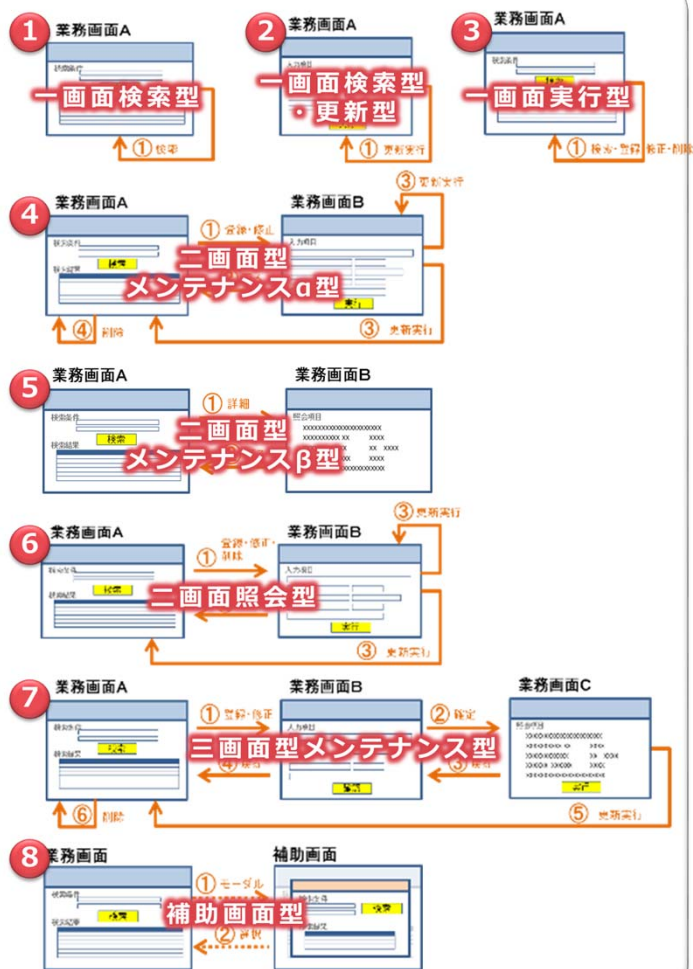
ロジックエディタ
DML

+

Java部品、API
の呼び出し

特長②：テンプレート、サンプル(2/2)

Webアプリケーションの典型的なパターンの画面レイアウト/遷移/処理を実装済のテンプレートや、業務非依存のログイン/メニューサンプル。



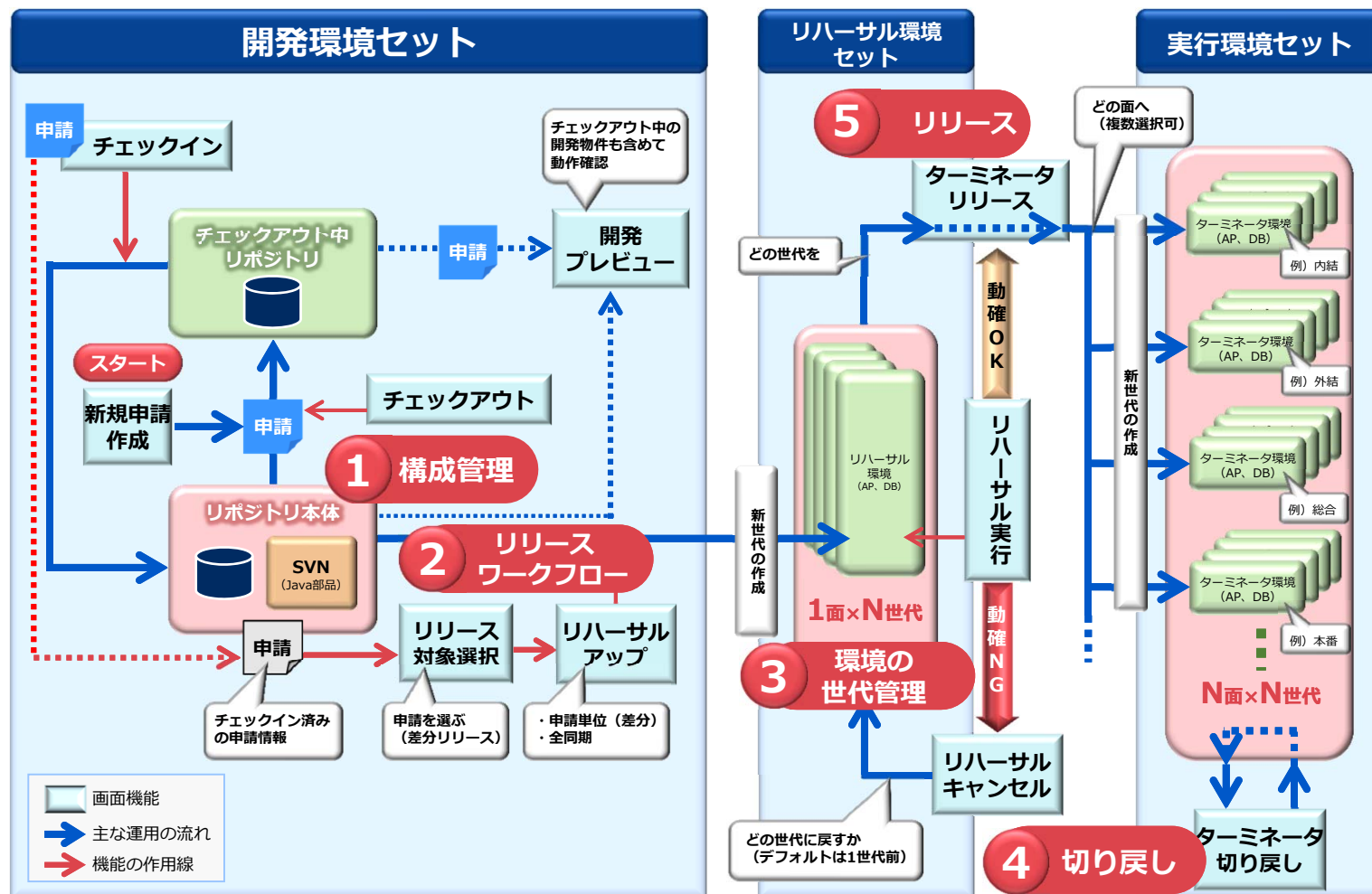
NO	機能名称	画面遷移パターン
1	ログイン	特殊
2	ログアウト	特殊
3	セッションタイムアウト	特殊
4	ウィンドウクローズ	特殊
5	メニュー	特殊
6	初回パスワード	2
7	メニューマスタ検索	4
8	メニューマスタ登録	4
9	画面項目制御定義	7
10	画面項目制御定義補助	7
11	画面項目制御グループ	2
12	画面項目制御検索	4
13	画面項目制御登録	4
14	ユーザグループマスタ検索	1
15	ユーザマスタ検索	4
16	ユーザマスタ登録・確認	4
17	パスワード初期化	3
18	ユーザロック制御	3
19	パスワード変更	3
20	お知らせマスタ検索	5
21	お知らせマスタ登録	5
22	区分マスタ検索	7
23	区分マスタ登録 (Lv1)	7
24	区分マスタ登録 (Lv2)	7
25	ページID検索ダイアログ	8
26	メニューID検索ダイアログ	8
27	機能権限検索ダイアログ	6
28	ユーザグループ検索ダイアログ	8
29	ユーザID検索ダイアログ	8
30	画面ID検索ダイアログ	6

画面イメージ



特長③：リリース機能によるデリバリー自動化の実現

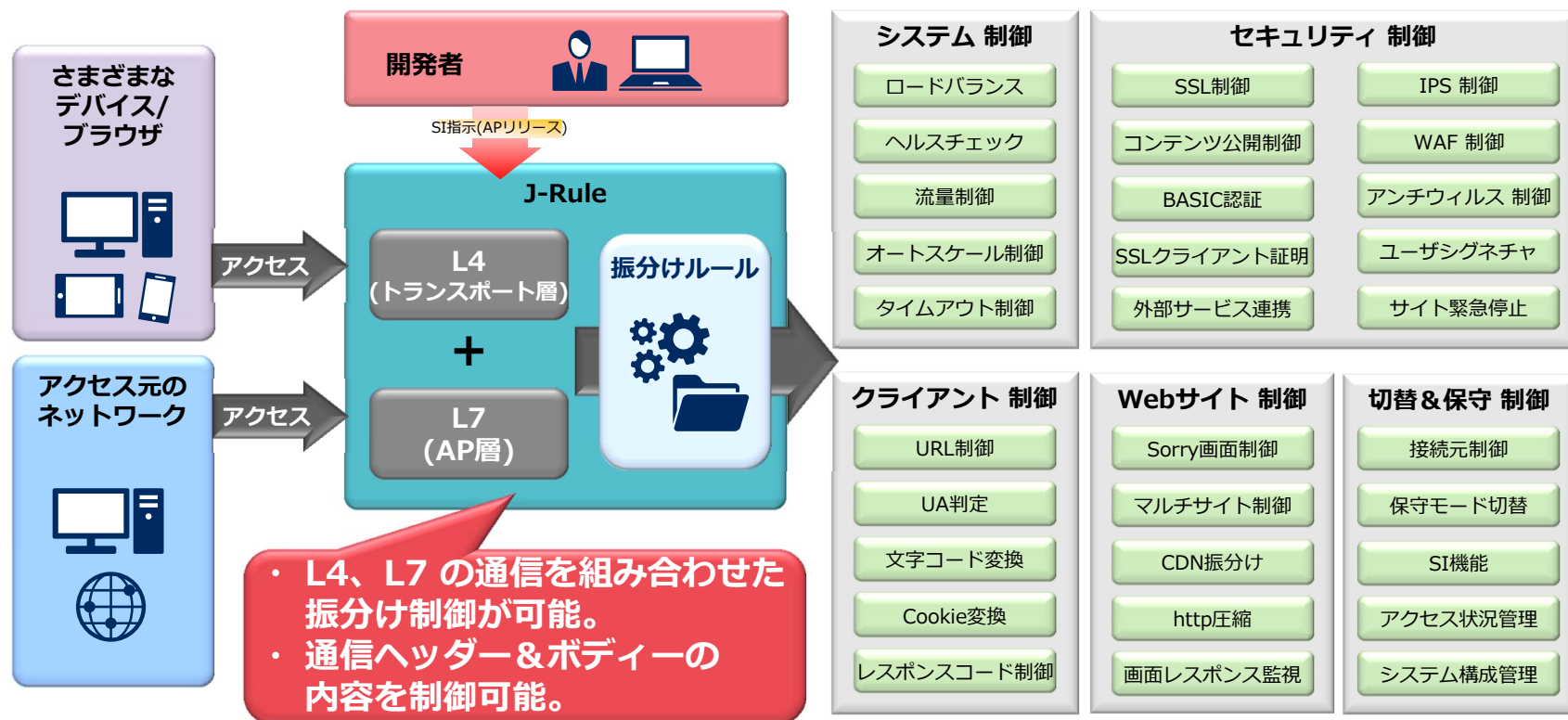
開発作業に必要となる構成管理、リリース機能を基盤として提供します。



特長④：利用状況に合わせた柔軟なインフラ構築変更(1/2)

インフラに関するインタフェースルールの一元管理により、変化に対する柔軟な対応が可能です。

J-Ruleは、システムを構成するサーバー情報を一元管理し、利用状況に合わせて構成を柔軟に変更、拡張するための基盤です。

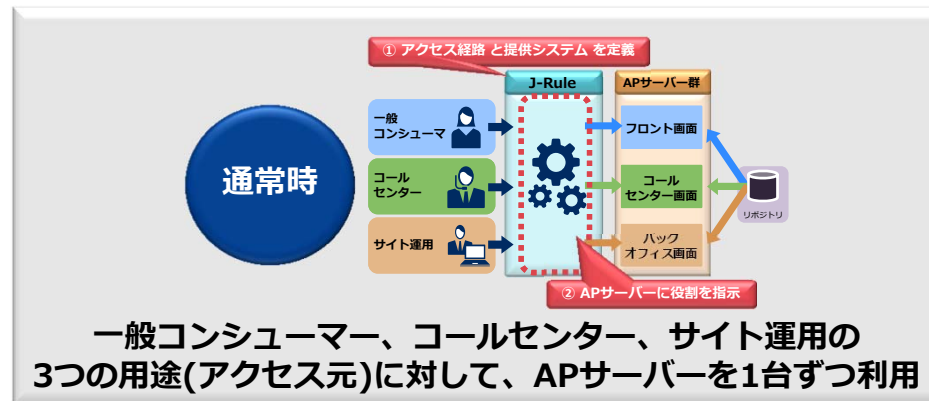


※L4、L7はOSI参照モデルのレイヤー

特長④：利用状況に合わせた柔軟なインフラ構成変更(2/2)

システムの利用状況に合わせたスケールアウト/インへの対応が可能。
機会損失の防止とインフラコストの最適化を両立。

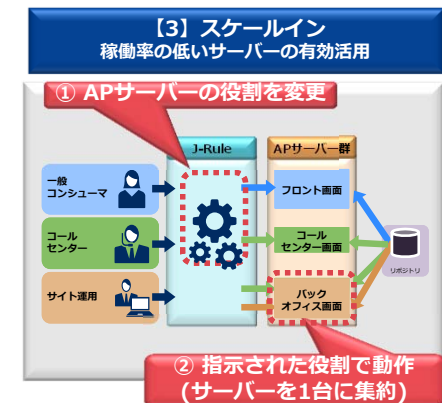
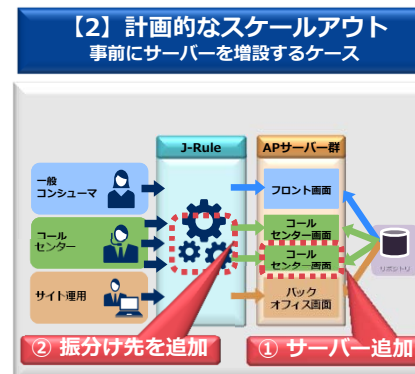
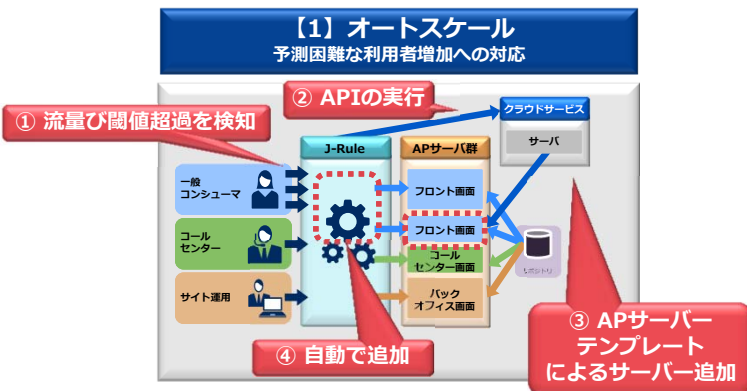
J-Ruleによるサーバーの役割変更とリクエスト振分制御により実現



一般コンシューマーからの
想定以上のアクセス

CM直後にコールセンターを
増員して受け付ける

利用頻度の少ないバックオフィス系を
他システムと共用にしたい



第3章 ご利用にあたって

■ SystemDirector Enterprise for DevOps neo-lightning モデルは、NECによるSI/保守とセットでのご提供になります。

- お客様による自社システム開発、及びNEC以外のベンダーが行うSIではご利用いただけません。

■ 製品の詳細、及びSIに関するご相談は、NECの担当営業/SE、もしくは本資料末尾の窓口までお問い合わせください。

🌐 製品の詳細、およびSIに関するお問い合わせ

NEC SystemDirector Enterprise お問い合わせ窓口

🌐 Web

<http://jpn.nec.com/SystemDirectorEnterprise/contact.html>

- SystemDirector Enterprise は日本電気株式会社の登録商標です。
- Windows, Office, Excel, Visual Studio, .NET Framework はMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 また、Windows の正式名称は Microsoft Windows Operating System です。
- JavaはOracle Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Amazon Web Services, “Powered by Amazon Web Services”ロゴ、その他のAWS商標はAmazon.com, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Log4jはThe Apache Software Foundationの登録商標です。
- Eclipseは Eclipse Foundation, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- AndroidはGoogle Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- iOS はCisco Systems G.K.の米国およびその他の国における登録商標です。

- その他、記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

 **Orchestrating** a brighter world

NEC